

HIV 含む感染症対策に取り組む、途上国 7 カ国の 医療関係者が大阪健康安全基盤研究所を訪問

JICA 課題別研修「HIV を含む各種感染症コントロールのための検査技術とサーベイランス強化」

JICA 東京では、HIV を含む各種感染症の診断に必要な知識・検査技術を習得するとともに、検査室の整備や精度管理、データ管理など、ラボ全体の管理運営の改善及びサーベイランス強化を目的に研修を実施しており、今回はアジアやアフリカ、中米から 7 カ国 8 名の研修員を受け入れております。本研修の一環として、地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所を訪問します。ぜひ取材をご検討ください。



【スケジュール】

日時：6月15日（金） 13時30分～16時00分

場所：大阪健康安全基盤研究所 森ノ宮センター 住所：大阪市東成区中道 1 丁目 3-69

Tel（代表）06-6972-1321

内容：大阪健康安全基盤研究所の業務紹介、大阪府における HIV 検査の紹介、施設見学など

【研修概要】

研修コース名：HIV を含む各種感染症コントロールのための検査技術とサーベイランス強化

研修期間：2018年6月4日から2018年7月13日

実施機関：国立感染症研究所

参加者： ガーナ（1名）、ホンジュラス（1名）、マラウイ（2名）、ミャンマー（1名）、
フィリピン（1名）、スーダン（1名）、東ティモール（1名）

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人 国際協力機構（JICA）東京国際センター

鎮目 琢也（しずめ たくや）、青田 春美（あおた はるみ）

TEL 03-3485-7469 FAX 03-3485-7904

e-mail : Shizume.Takuya@jica.go.jp , Aota.Harumi.2@jica.go.jp

※時間や予定が変更になる場合もございますので、取材をご検討いただける際には、事前に上記連絡先までご一報いただければ幸いです。